

2025.8月号 | VOL. 16 | AUGUST 2025

haleta

社会福祉法人 友朋会 障がい者支援施設 サニーサイド



SUSHI PARTY

長崎書店・万博で作品展示
サニーサイドメモリーズ
各種研修について
新規利用者、新規職員のご紹介

<https://sunny-side.or.jp>

『光陰矢の如し』

6月が終わると「今年も、もう半分が過ぎた」と、いつも思います。そしていつも「あっという間だった」とも思います。

正月早々のインフルエンザの大流行にはじまり、家族会との合同企画の寿司パーティー、大阪万博への出展などなど。今年があっという間でありながらも、特に濃密で今後の飛躍につながりそうな半年間でした。

中でも、上通りアーケードにある長崎書店ギャラリーで開催した“はじめまして、サニーサイドです。サニーサイドの画家たち展 Vol.5”は特に印象に残ったイベントとなりました。

4月22日から5月11日までの20日間、アール・ブリュットをより多くの人に知ってもらおうと初めて熊本市中心部で開催しました。会場の立地や広さから予想される来場者にあわせて、親しみを持ってもらえるような7名の作家たちの代表的な作品19点を展示しました。会場にはチラシや新聞記事、SNSをみた絵画ファンが訪れ、連日賑わいをみせていました。

初日に訪れた絵画ファンは、「作品に癒されるし、元気になります」と話され、初めてアール・ブリュットを鑑賞した来場者は「感銘を受けました。初めて知って驚きました」とメッセージを残してくださいました。また外国人の来場者も多く、熱心に作品をのぞき込む姿に、アートに国籍の壁はないことも感じました。会場が上通りということもあり、店頭のポスターをみて会場を訪れた方もいて、これまでとは異なった広がりにつながったと感じています。会場に用意したアンケートには130を超える応援や励ましの言葉をいただき、これからの事業推進に向けた大きな力になりました。次の記事に、会場を提供してくださった長崎書店の長崎健一さんのコメントを掲載しています。ぜひお読みいただくと幸いです。

〈宮崎 嗣大〉



長崎書店から

本年4月22日から5月11日にかけて、長崎書店内ギャラリースペースにて、「サニーサイドの画家たち展 Vol.5」を開催頂きました。

初めてサニーサイドを訪問したのは2024年11月の「秋まつり」のこと。以前から、入居者の方々の絵画活動を見聞していたこともあり、敷地内ギャラリー棟で開催中の展覧会に足を運び機会を得たのです。

冊子等で作品の一部を拝見していましたが、実物のインパクトたるや、瞬時に言語化しえないものでした。

「渾身」という言葉があります。

本来、からだ全体・全身・満身といった意味でつかわれるようです。

私が鑑賞した作品のどれもが、その色遣い、線、形から、身体はもちろん、こころを含めた「渾身」と呼ぶに相応しいものばかりでした。

作者の全力をもって対象を視察し、構想して、手指で表現された作品群は、鑑賞者を選ぶことがありません。

当店での開催期間中、年齢・性別・国籍を問わず沢山のお客様が足を運び、展覧会を堪能してくださいました。

そして感銘を受けたことがもう一つ。

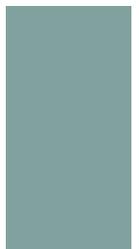
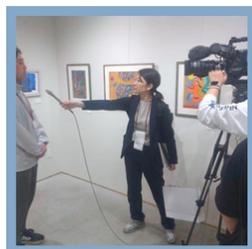
サニーサイドの役職員の皆様の、アートプロジェクトに対する熱量と実行力です。

施設内で作品制作の環境を整えられたばかりでなく、展示棟の建設からキュレーションの専門家とのコラボレーションに至るまで、素晴らしい質と規模で取り組まれていることに、心より敬意を表したいと思います。

株式会社長崎書店
代表取締役社長 長崎 健一



長崎 健一さん



「EXPO2025 大阪・関西万博」に サニーサイドの2作品が展示

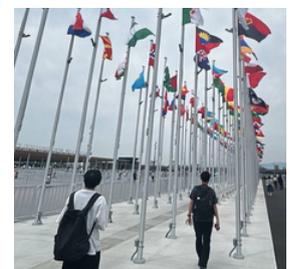
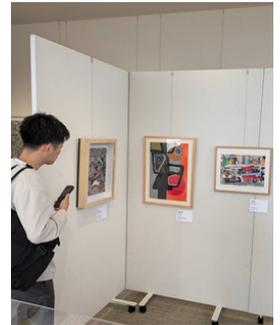
EXPO 2025 OSAKA KANSAI JAPAN

6月2日～4日の3日間、大阪・関西万博会場内のギャラリーで、世界の障害者を対象とした絵画の展覧会が開催され、サニーサイドの画家たちの作品2点が展示されました。

この展覧会は、“アートを通じて、障害のある人、ない人、すべての人々の交流を促し、感動や喜びを共にしたい”との理念の下、Bunkamura と国際障害者センタービッグ・アイの連携により開かれました。国内外から集まった1,419点の作品の中から入選した81点に加えて全国8施設の作家の作品が展示され、サニーサイドからは牧野慎也さんの作品「ワインのピンとグラス」と、菊川豊さん（令和7年5月逝去）の作品「木彫りの顔」の2作品が展示されました。

数十年に一度のイベントということもあり、職員の河野と大森で実際に会場へ視察にいきました！ギャラリーの近くには様々な催しがあるEXPOアリーナやフードブースも点在しており、たくさんの来場者が行き交っていました。実際に会場で作品群を目にして、キャンバス地にクレヨンで描いた絵や緻密な立体作品などの特徴的な作品の数々に魅了されるとともに、工夫された展示デザインやレイアウトを間近で感じることで、これからの取り組みに向けた大きな刺激となり参考にもなりました。作家の牧野慎也さんもお家族と一緒に現地で鑑賞する事ができたとのことで（写真左下）、貴重な機会での作品展示は大切な思い出になったのではないのでしょうか。

〈大森 天登武〉



SUNNYSIDE MEMORIES

お寿司パーティー

3.18(Tue)

家族会のご厚意で、お寿司を目の前で握ってもらう「寿司パーティー」を開いていただきました。お寿司の種類もたくさんあって、どれからたべるか迷われている利用者もいましたが、皆さん大満足な様子でした!



春の会

4.01(Tue)



Sunny side



新入職員の紹介や新しい担当職員の発表があり、皆さんワクワクされていました。春の会の後は個別支援の内容を一緒に確認し、新年度をスタートしました。

弾き語りLIVE

5.16(Fri)



在熊のアーティストを招いて生演奏のライブ! 利用者も手拍子でリズムを取ったり、歌詞を口ずさまれており、歌や音楽に興味を持っていただける機会になりました。



フラワーアレンジメント

4.28(Mon)

春の心地よい日にフラワーアレンジメント! 綺麗な花を思いのままに生けてもらいました!



天水福祉事業会が主催
する地域イベント
「OPEN DAY」
サニーサイドも出店し、
大盛況の中たくさんの商
品をお買い上げいただき
ました！

てんおい OPEN DAY

5.31(Sat)



ファッションセンター しまむら IN サニーサイド

4.10(Thu)



普段外出がむずかしい方でも
買い物が楽しめるように、ファッ
ションセンターしまむらの皆さん
が出張販売に来てくれました！



バラ祭り絵画 IN カントリーパーク

5.23(Fri)

カントリーパークのバラ
祭り会場で屋外絵画タイム
天気も良く風も気持ちよか
ったです！



つなぎ美術館 見学

3.21(Fri)



アール・ブリュット
作品がつなぎ美術館で
も展示されました。観
光名所の「達仏」の見
学にもいき、美味しい
空気の中でリフレッシュ
できましたよー！



コンプライアンス研修

6月に、友朋会理事であり弁護士の三藤省三先生をお招きし、コンプライアンスの強化やリスクマネジメントについてご講義いただきました。法人が守るべきものは法律や法令だけではなく、モラルの低下や倫理観の欠如により起こる「ハラスメント」や「虐待行為」もそのひとつといえます。サニーサイドでは、コンプライアンスの徹底に向けてアンガーマネジメント研修や権利擁護研修を定期的に関催していますが、今回はコンプライアンス違反が起きにくい組織風土づくりを目的として、職員全体に向けた研修実施となりました。

講義の中で、職員が生き甲斐や働き用斐をもって仕事を進めていくためには、最低限ルールを守っていくことが必要であり自分を守ることに繋がる、というお話が印象に残りました。また、問題行動や違反が常態化した環境を作らないために、予防的に研修を繰り返していく必要性も学ぶことができました。

今後も、利用者とそのご家族に安心感のあるサービスを感じてもらえるよう、職員教育をはじめとした取り組みをより一層推進していきます。

〈斉藤 照美〉



事業所見学 ～楽しいと笑いが溢れる事業所～

アート活動について勉強するべく、大阪の阿倍野区にある“特定非営利活動法人コーナス”に事業所見学へ行きました。アート活動に取り組んでいる「生活介護事業所アトリエコーナス」は、町家をリフォームした建物を利用し、住宅地に溶け込んだ立地にありました。居心地の良い環境の中で、利用者それぞれが自由なアート活動を行っており、生み出される作品の多くが国内外で大きな評価を得ているそうです。活動について話を聞く中で、作品の画材を職員と利用者で一緒に買いに出かけていることや、画一した題材ではなく作家が好きな物をとことん描いてもらっているという話を聞き、新しい視点に気づくとともに、型にはまらないことも大切にしている印象を受けました。その他にも、活動環境や作品の保管方法、絵画のレンタルや販売における作品の取り扱いなど、サニーサイドのオール・プリュット事業をより推進できる部分を中心に様々なお話を聞くことができました。見学で学び得たものを今後のアート活動に反映させ、利用者の生活の充実に向けて取り組んでいきたいと思えます。

〈河野 敏道〉



意思決定支援への取り組み

「必要なものを買いたい!」「あそこに住みたい!」といったように、障がいを持った方にもさまざまな希望や意思があります。意思決定支援とは、そのひとつひとつに寄り添い、支援者や家族を中心に、時には地域資源も巻き込んで可能性を探していく試みです。

サニーサイドでは今年度より、サービス等利用計画と個別支援計画の策定期間に合わせ、「意思決定支援会議」を利用者それぞれを対象に年に1回開催しています。具体的には、障害福祉サービスに関わる支援者が行う下記の支援行為および仕組みを指します。

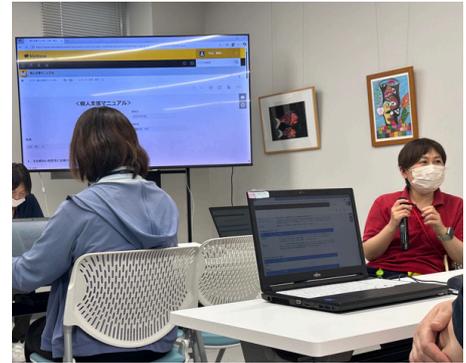
01.

自ら意思を決定することに困難を抱える障がい者が、日常生活や社会生活に関して自らの意思が反映された生活を送ることができるように、可能な限り本人が自ら意思決定できるよう支援すること。

02.

本人の意思の確認や意思及び選好を推定し、支援を尽くしても本人の意思及び選好の推定が困難な場合には、最後の手段として本人の最善の利益を検討し支援すること。

『障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン』
(厚生労働省)



現時点で感じる取り組みの成果としては、普段の会話や面談では中々聞くことのできない利用者の「希望」をより多く聴き取ることができることです。また利用者にとっても、自分の意思や希望が計画上に明確にみえることで、生活上の目標を理解し易くなっていることも実感しています。

現在、発語や文字でのコミュニケーションが難しい方には絵カードを使用した質問を行うなど、意思表示しやすい状況づくりに取り組んでいます。利用者から聴きとった意見や希望を個別支援計画にとり入れることは、支援内容に具体性を持たせ、利用者の暮らしをより良い方向へと変えていくと考えています。本人の意思は、今後のライフプランや利用サービスを検討していく上でも最も重要になってきますので、今後も継続して実施していきます。

〈村上 美保〉

新卒採用に向けて



サニーサイドでは、2026年度の新卒職員採用に向けた活動をスタートしています。人手不足が叫ばれる昨今において、もちろん福祉業界も例外ではありません。新卒採用に苦戦しているという話は同業界内でもよく耳にしますし、最近では外国人労働者の受け入れを開始している施設も増えてきたように感じます。

また、近年は採用活動をスタートさせる時期がどんどん早まってきており、5月末時点での内定率は全国で8割、九州で7割と発表されています。

現在、熊本学園大学での単独説明会開催や、熊本市内で開かれている合同就職説明会に参加し、1人でも多くの学生に施設を見学してもらえるよう取り組みを加速させています。現時点で数名の学生がサニーサイドで働くことに関心を示してくれており、わたしたちも福祉の魅力を余す事なく伝えられるよう対応しているところです。より良い支援体制の構築に向けて、人員の拡充が課題であると考えます。福祉業界での就職を目指す求職者と接点を作れるよう、より一層採用活動に力を入れていきます！

〈大森 天登武〉

新規利用者ご紹介



春田 瑛輝 様

R7年2月から
障がい者支援施設サニーサイドを
ご利用されています



芝田 真江 様

R7年4月から
障がい者支援施設サニーサイドを
ご利用されています



酒井 珀羽 様

R7年4月から
サニーサイドワークセンターと
グループホームを
ご利用されています



和田 春乃 様

R7年4月から
サニーサイドワークセンターを
ご利用されています

新任職員ご紹介

7名の職員が仲間に加わりました！これからよろしくお願いします！

生活支援員

田尻 あおい
(たじり あおい)



生活支援員

小林 美香
(こばやし みか)



生活支援員

矢口 恒代
(やぐち つねよ)



生活支援員

松本 美保子
(まつもと みほこ)



生活支援員

堀 啓太
(ほり けいた)



生活支援員

池野 広敏
(いけの ひろとし)



生活支援員

内田 恵美
(うちだ えみ)



産休から復帰しました



生活支援員

小北 幸子 さん

5月半ばより復帰しまし
た。子育てと仕事の両立
頑張ります！

ご出産おめでとうございます



職員の芥川さん(旧姓:内田さん)
babyが誕生しました。
おめでとうございます♡

あくたがわ こう
芥川 煌 くん
令和7年1月10日 誕生

SCHEDULE

- 8月 納涼祭
- 9月 敬老会、お月見会
- 10月 ハロウィン、泗水町文化祭
- 11月 秋まつり
サニーサイドの画家たち展Vol.7

INFORMATION

サニーサイドでは、利用者の重度化、高齢化への対応として、運動機会の増加を目的とした「サニーサイド運動場等整備工事」を実施します。運動場予定地はサニーサイドの隣接地となっており、工事期間は今夏～年末までを予定しております。進捗情報は法人インスタグラムで掲載いたします。是非、ご覧ください。

社会福祉法人 友朋会
障がい者支援施設 サニーサイド

〒861-1213
熊本県菊池市泗水町南田島1791-1

☎ 0968-38-4448

☎ 0968-38-2850

✉ info@sunny-side.or.jp

Home page



<https://sunny-side.or.jp>

Instagram



@sunnyside.yuhokai